



第8回 全国社会科教育学会・韓国社会教科教育学会研究交流

The 8th JERASS & KASSE International Social Studies Exchange Seminar

- 1. 日時：2018年8月21日（火曜） 9:40-16:30（予定）
- 2. 場所：晋州教育大学校 Chinju National University of Education
- 3. 主題：社会科における質的研究方法論の活用・成果・役割

4. 日程（予定）：（韓国社会教科教育学会の夏季学術大会との共同開催となります。）

	JERASS&KASSE 国際学術大会	KASSE 夏季学術大会
09:40-09:50	発表者の紹介および進行の案内	(午後からの開催)
10:00-12:00	日本の発表者1名, 韓国の発表者1名	
12:00-13:30	昼食	受付
13:30-14:00	開会式	
14:00-16:00	日本の発表者1名, 韓国の発表者1名	日本の発表者2名, 韓国の発表者10名
16:00-16:30	総合討論および閉会	

<プログラム>

□発表者の紹介および進行の案内 9:40-09:50

□10:00-11:00

◇ 発表① 村井大介（静岡大学）

「社会科研究における教師の語りの意義と可能性

—教師のライフストーリーの語りから教育言説を捉え直し希望を構成する—」

◇ 指定討論① 韓国学会担当（未定）

□11:00-12:00

◇ 発表② イ・ヒョッキュ（清州教育大学校）

「韓国社会科授業研究の動向」

◇ 指定討論② 峯明秀（大阪教育大学）

□14:00-15:00

◇ 発表③ 岡田了介（お茶の水女子大学）

「教員養成課程の社会科教育系科目におけるアクション・リサーチ

—複数の方法論による学習者の側からの実践の描出—」

◇ 指定討論③ 韓国学会担当（未定）

□15:00-16:00

◇ 発表④ ソン・ハイン（水莞初等学校）

「韓国社会科教育における質的研究の動向分析：2010年以降を中心に」

◇ 指定討論④ 溝口和宏（鹿児島大学）

□KASSE 夏季学術大会での発表

◇ 発表⑤ 桑原敏典（岡山大学）、岩本健（岡山大学大学院教育学研究科）

「日本における教師を対象とする質的研究の動向と課題

—教師の授業観に焦点を当てて—」

主 催：全国社会科教育学会・韓国社会教科教育学会

連絡先：739-8524 東広島市鏡山 1-1-1 広島大学大学院教育学研究科 社会認識教育学研究室気付

全国社会科教育学会事務局 Fax：082-424-5083 E-mail：kuwabara@okayama-u.ac.jp / tngata@hiroshima-u.ac.jp